

太田西ノ内病院 言語療法科 新人教育体制



▶入職後の動き（4月）

0. 辞令交付式

1. 法人研修（新人職員全体研修）

- ✓新人職員スタッフの全体交流
- ✓法人に関すること
- ✓社会人として 太田総合病院の職員としての心構えなど、多くのことを学びます。



辞令交付式の様子

2. 新人職員（PT、OT、ST） 合同教育研修（西ノ内病院・熱海病院・老健桔梗）

〈研修内容〉 ＊2週間程度かけて行ないます（4月中）

- ・オリエンテーション
- ・挨拶について
- ・組織人としての意識
- ・病院における個人情報の保護について
- ・リハビリ関連 診療報酬制度
- ・日常のマナー、身だしなみについて
- ・連携の重要性と連携のとり方
- ・専門性と連携について
- ・感染症対策について
- ・新人職員に期待すること
- ・当法人「私たちの誓い」の理解
- ・リハ部門のミッションとビジョン
- ・リハビリテーションについて
- ・接遇 ホスピタリティ
- ・自己管理の重要性（プロとしての第一歩）
- ・「報告・連絡・相談」の方法と重要性について
- ・PT、OT、STそれぞれの立場から



合同教育研修の様子

3. 各領域班・チームの見学（太田西ノ内病院にて）

言語療法科は A 棟チーム、本館チーム、外来チームの 3 つに分かれています（外来は A 棟チームや本館チームを兼務する場合もあり）。

自分が所属する予定のチームを中心に、1～2 週間程度各チームの見学し、具体的な業務内容を知ってもらいます。また系列の太田熱海病院の言語療法科にも 3 日程度見学研修に行きます。

A 棟チーム

循環器領域 呼吸器領域
脳血管領域 血液内科領域
リウマチ科領域

本館チーム

整形外科領域、小児科領域
外科領域、内科領域
麻酔科領域、糖尿病内科領域

外来チーム

言語発達遅滞、構音障害、吃音、失語症、音声障害、顔面神経麻痺など

▶見学後は…

4. 実際に患者さんを担当

4 月後半～5 月頃に患者さんのリハビリを担当するようになります。最初は 1～2 名から担当し、教育担当のスタッフと相談しながら少しずつ担当患者さんを増やしていきます。その後は、以下のような教育体制で業務を進めていきます。

5. 言語療法科の教育体制

プリセプター制度

新入職員に対して教育担当（プリセプター）のスタッフが 1 名つきます。日々の臨床内容や業務の不安など、相談しやすい体制を取っています。



キャリアラダー制度

当院 ST として求められる経験やスキルを1年目～5年目まで経験年数に合わせて設定し、それらを達成できるように取り組んでいきます。

新入職員は、「臨床」「事務的な業務」「スタッフ間のコミュニケーション」の3項目について各週の目標があり、プリセプターと一緒に目標を確認しながら業務を進めます。

勉強会・学会参加

月に2回、文献抄読や症例検討などの勉強会を行っています。またスタッフが希望する学会や研修会に出張で参加できるようにし、参加した内容についても勉強会で共有しています。また年に1回、系列施設の太田熱海病院との合同勉強会で症例検討を行っています。



学術活動

学会発表や講師活動など、学術活動を希望するスタッフを後押しします。経験が少ないうちは、他のスタッフと相談しながら、発表内容を作成していくこともできます。